

# MLA48

NEWS  
LETTER

2020年12月13日  
No.191

## MLA48プロジェクト

126 Members



### 🕒 12月度ミーティング(MLA48 通算第148回)

12月13日(日)の**MLA48プロジェクト**, はじめに2020年の活動を振り返りました。3月以降は休みでしたが、5月17日にZoomでミーティングを再開! 台湾から**BX6ABC Henryさん**が初参加。6月からは**W6SI浅見さん**, 11月は**OE/DL1DTN Rainerさん**も参加されて、来年もオンラインミーティングのメリットは継続されます。

**キホン編**, **JF1VNR 戸越さん**からは「MLAのSWR自動調整(その後)」で、7月からの変更内容が発表されました。自動調整動作やノイズ対策の成果、今後の課題をまとめられました。つぎに**Henryさん**から「燈台試験」の報告で、MLAとGP(**RHM-7350**)でビーコンの受信を比較。次回の試験項目を募集中です。

2020年7月からの変更内容

#### 1、子機をアルミケースに収容



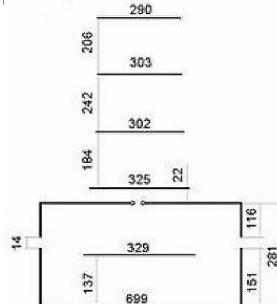
**フシギ編**は、**JR1OAO 中島さん**の「1.9/3.5MHz 2m角2重MLA問題発覚!!」。MLではみなさんからのアドバイスが飛び交っていますが、未だに解決されていません。FT-8の運用前に100Wで連続送信を確認したところ、ナント1kHzでAM変調されているような波形が受信され、送信機を換えても受信機を換えても変わらず、お手上げ状態。不思議すぎてアド

バイスも底を尽き、これは来年に持ち越しか...?

**フリー編**は、**JA1GTZ 佐藤さん**から「MK-7用C-BOX製作」の発表。ポリカのスペーサーで銅板を積層化して、設計通り200pFのコンデンサを作成。測定結果も良好です。



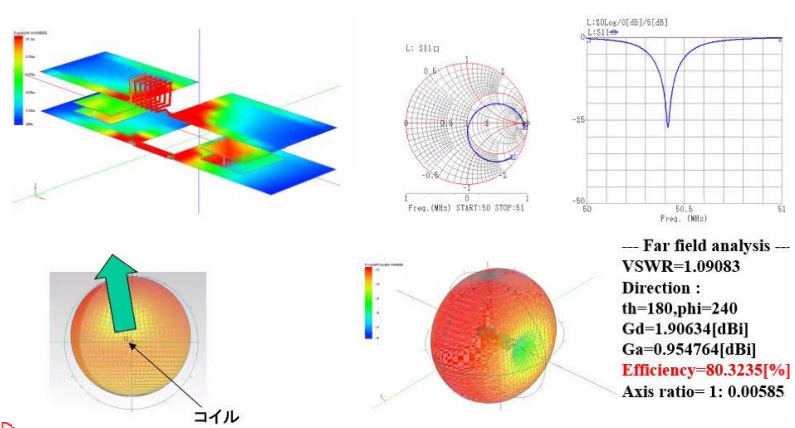
続いて**JF1IQQ 下地さん**から「衛星通信145/435MHz共用アンテナ」は、145MHz用を**MOXON**タイプで小型化しています。**MMANA-GAL**でシミュレーションしてから製作され、435の動作点は10MHzほど高くなったとのこと。同一ブームなので3倍高調波を利用していますが、電磁結合の調整も追い込みが必要かも...



144 Mhz Moxon + 435Mhz. 5 element

トリは**JA5KVK/1 小川さん**の「怪しげな新作アンテナ」。今回はナントMLAを逆転発想の「ELA」です。平行平板コンデンサがメインで、小さいコイルはサブ。励振も平板コンデンサです。50MHz用を製作され、共振周波数が少し低いですが、再調整して電波を出していただきたいですね。55×38cmの銅箔4枚なので、小型です。さて来年は、新たにELA48プロジェクトの立ち上げが成るか...?

DE JG1UNE 🕒



— Far field analysis —

VSWR=1.09083

Direction :

th=180,phi=240

Gd=-1.90634[dBi]

Ga=0.954764[dBi]

Efficiency=80.3235[%]

Axis ratio= 1: 0.00585